第 9 回 関東 U18 女子セブンズラグビーフットボール大会

実 施 要 項

1. 主 催
   関東ラグビーフットボール協会

2. 主 管
   関東ラグビーフットボール協会女子委員会
   埼玉県ラグビーフットボール協会

3. 目 的
   高校ラグビー部・クラブチームを問わず、単独チームおよび合同チームでの関東大会出場を目指した女子セブンズ大会を開催することで、多くのチームが継続的に試合経験を積み、将来的な単独チーム化も見据えたチーム作りに取り組むよう促し、さらなる競技人口およびチーム数の増加を図る。

4. 期 日
   令和 8 年 3 月 14 日－15 日（土日）
   3 月 14 日（土）12:00 競技開始予定
   3 月 15 日（日）10:00 競技開始予定

5. 会 場
   埼玉県・熊谷市スポーツ文化公園熊谷ラグビー場
   3 月 14 日（土）試合会場：B グラウンド
   3 月 15 日（日）試合会場：A グラウンド　練習会場：B グラウンド

6. 競技規則
   (公財)日本ラグビーフットボール協会制定の令和 7 年度競技規則による。
   競技方法
   (1)対戦方式
   1 日目プール戦（12 試合）
   2 日目プール戦・順位決定戦（13 試合）にて実施する。

※プール戦の勝ち点決定方法について

各プール戦の累積勝ち点数により順位決定戦にそれぞれ進出する。

プール戦における勝ち点数は、勝＝３、引分＝２、負＝１、棄権＝０とする。

プール戦終了時点で、２つ以上のチームの勝ち点数が同じ場合は、

下記の基準と順序に従い決定する。

① プール戦での当事者間での試合で勝利したチームが上位となる。

② プール戦で当事者間の勝敗が同じ場合は、下記の手順で上位チームを決定する。

a) プール戦全試合の総得失点差が大きいチーム

b) プール戦全試合の総トライ数と総被トライ数の差が大きいチーム

c) プール戦全試合で最もトライ数の多いチーム

d) 上記の基準を用いてもなお順位がつけられない場合は、コイントスで順位を決める。

(2)ドレスチェックは行わないが、下記順守の事。

① 服装および靴のスタッドに関する規定は、ワールドラグビー競技に関する規定第 12 条に準ずる 。

② プレーヤーの服装に関する詳しい規定については、ワールドラグビー競技に関する規定第 12 条を参照のこと。https://laws.worldrugby.org/?law=4

③ 競技規則４-6（B）レフリーは、試合前でも試合中でも、プレーヤーの服装の一部が危険あるいは違反であると決定する権限をもつ。もし、服装の一部が危険あるいは違反であると判断した場合には、レフリーはそれを外すことをプレーヤーに命じなければならない。プレーヤーはそれを外すまでは、試合に参加してはならない。

④ マウスピース及び歯を保護する物、ヘッドギアの装着を義務とする。

(3) 試合時間は、7 分ハーフとし、ハーフタイムは２分とする。

(4) 試合組み合わせは,2 月 9 日（月）19 時より大会事務局と参加チームによる Zoom によるオンライン会議にて抽選で決定する。シードチームの数に関しては参加チーム数から大会事務局が決定する。なおシードチームの選考は直近の関東協会主催のセブンズの大会成績を基に決定する。

(5) 試合のメンバー表提出は当該試合の 30 分前に本部へ提出する事

(6) 試合終了時同点の場合ゴールデンスコア方式での延長戦を行う。

本部前でコイントスを行い、キックオフとサイドの決定後５分ハーフの延長戦を行う。得点が入らず５分経過した場合は１分間の休憩後、繰り返し５分ハーフの延長戦を実施する。

7. 参加チームおよび参加選手の資格

(1) 参加選手は、学校教育法に規定する高等学校に在籍する生徒で、（公財）日本ラグ

ビーフットボール協会に個人登録していること。

(2) 1チームの登録選手は10名～12名とする。

入替あるいは交替は、1チームあたり5名まで行うことが出来る。

入れ替わったプレーヤーは、たとえ負傷したプレーヤーの交替としても、その試合に再び加わる事は出来ない。

例外として、以下の場合は、入れ替わったプレーヤーは、負傷したプレーヤーと一時的に交替してもよい。

① 出血を伴う負傷をしたプレーヤー

② 相手チームによる不正なプレーの結果、負傷したプレーヤー(マッチオフィシャルが確認したうえで再び加わることができる。)

③ 頭部外傷（脳振盪または脳振盪の疑い）により退出したプレーヤー

なお、頭部外傷（脳振盪または脳振盪の疑い）により退出したプレーヤーは、本大会次戦以降の試合の出場を認めない。

(3) 参加選手のエントリーは1チームのみとする。

(4) 参加選手の資格は校長またはクラブ代表者が適当と認めたもので、次の諸項に該当する者であること。

① 年齢は平成21年(2009年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

② 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、実行委員会委員長の認可が必要である。

(5)留学生の出場について

① 卒業を目的とした留学生に限る。

② 出場できる人数は1名までとする。

③ 日本国内の中学校を卒業し日本国内の高等学校に進学した外国人選手は、日本人と同様に扱う。但し、保護者の在留する住所が日本国内にない場合は留学生として扱う。

(6)(公財)日本ラグビーフットボール協会規定、その他の施行細則に抵触する者は参加できない。

(7) その他、参加資格に疑義がある場合は実行委員会で裁定する。

(8) 参加資格の特例

① 上記 (1)に定めるチームの生徒以外で、(2)～(5)の大会資格を満たし、かつ、当該都道府県ラグビーフットボール協会の推薦するものの参加は別途定める規定に従い、参加を認める。

② 上記(4)アの但し書きについては、各学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。

8. 表 彰

1 位・2 位チームを表彰する。

9. 健康管理及び安全対策

(1) 大会参加にあたっては、当該校にて予め健康診断を受けさせ、健康管理に充分留意すること。

(2) 大会期間中の参加選手の保険については、主催者で加入するが各チームにおいても加入することが望ましい。

(3) 試合中の傷害については現場において応急処置を施すが、その他については(公財)日本ラグビーフットボール協会の慣例に従う。

(4) 参加選手は全員保険証またはそのコピーを持参し、大会期間中チーム責任者が管理すること。

10. チーム編成と申込み方法

(1) 「大会エントリー用紙」と「ジャージ登録表」を作成し、2 月 2 日（月）午前 12 時〆切までに関東協会事務局(info@rugby.or.jp)へ送ること

(2) 選手登録が必要な為、「背番号登録用紙」を、3 月 12 日（木）12 時までに事務局へ送ること※必ず、当日着用するジャージ背番号と選手を一致したものを提出する事。最終登録以降で大会開始までの間に変更がある場合は変更の理由と変更する選手を連絡すること。

(3) 選手登録は大会初戦の「レジストレーションシート」の提出をもって最終の登録とする。

11. 代表者会議

日時：令和 8 年 3 月 12 日(木)19：00～

ZOOM にて実施予定。URL は後送。

出席者 参加チーム代表者

12. 開閉会式

開会式・閉会式はいずれも行わない。最終試合終了後表彰のみを実施。

13. その他

(1) 参加チームは、必ず責任者が引率するものとする。

(2) 参加チームは、当該校生徒を含む応援団の行為についても責任を負うものとする。

(3) 本大会の運営はすべて関東ラグビー協会女子委員会がこれに当たる。

(4) サニックスワールドラグビーユース交流大会に関東ラグビーフットボール協会か

ら 1 位チームを推薦する。1 位が事情により辞退した場合は 2 位チームより順に推薦する。

(5) 大会使用球はクオンタムセブンズ（ギルバート社製）を使用

14. 提出先・問い合せ先

関東ラグビーフットボール協会　事務局

15. 「大会参加資格の別途に定める規定」

(1) 学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

(2) 以下の条件を具備すること。

① 大会参加を認める条件

(ア) 高等学校体育連盟及び（公財）日本ラグビーフットボール協会の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(イ) 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等

(ウ) 学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

(エ) 各学校・クラブにあっては、都道府県の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

(オ) 各学校・クラブにあっては、活動が日常継続的に責任ある指導者のもとで適切に行われており、活動時間、運営が適切であること。

② 大会参加に際し守るべき条件

(ア) 実施要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ) 大会参加に際しては、責任ある指導者が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

(ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。